



2022年2月9日

各位

会社名 明治ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 川村 和夫
(コード：2269 東証第1部)
問合せ先 IR 広報部長 山縣 洋一郎
(TEL：03-3273-3917)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月9日開催の取締役会において、2021年11月9日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2022年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|---------------------------------|-----------|---------|---------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 1,014,000 | 100,000 | 102,500 | 90,000 | 620.22 |
| 今回修正予想(B) | 1,009,000 | 90,000 | 94,000 | 84,000 | 579.81 |
| 増減額(B-A) | △5,000 | △10,000 | △8,500 | △6,000 | |
| 増減率(%) | △0.5 | △10.0 | △8.3 | △6.7 | |
| [ご参考] 前期連結実績 (2021年3月期通期) | 1,191,765 | 106,061 | 110,176 | 65,655 | 452.52 |

(注)前期連結実績は「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等適用前の金額となっております。

2. 修正の理由

食品セグメントにおいて、ヨーグルト・チーズ事業の前年の特需の反動減が想定よりも大きいことに加え、中国の牛乳・ヨーグルト事業や米国の菓子事業が計画を下回って推移しています。加えて、原材料コストやエネルギーコストの高騰が想定を上回るなど、厳しい環境が続いています。

また、医薬品セグメントにおいては、今期見込んでいた受託収入が一部来期に発生する見込みとなったことに加え、農薬事業の譲渡価額は減額修正となっています。

このような経営環境や事業動向を踏まえ、通期連結業績が2021年11月9日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2022年3月期の連結業績予想を下回る見通しであることから、上記のとおり修正いたしました。

*本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以上